

◎ 8月中旬の水温・塩分・透明度の状況

水温：表層「やや低め」・底層「やや高め」、塩分：表層「かなり低め」・底層「平年並み」、透明度：「平年並み」

● 巾着網（中部標本組合の月漁獲量（トン））

○カタクチイワシは平年並みの漁獲量であった（図1）

● 機船船びき網（南部標本組合の月漁獲量（トン））

○イワシシラスは平年を下回る漁獲量であった（図2）

● 小型底びき網

石桁網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
シタ類	多い ↑	同程度 ＝	同程度 ＝	2
ヒラメ	同程度 ＝	同程度 ＝	減少 ↓	4
ネズツボ類（がっちょ）	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	5
シャコ	少ない ↓	増加 ↑	増加 ↑	6
ガザミ	少ない ↓	同程度 ＝	同程度 ＝	7
ヨシエビ（しらさ）	少ない ↓	増加 ↑	増加 ↑	8

図1

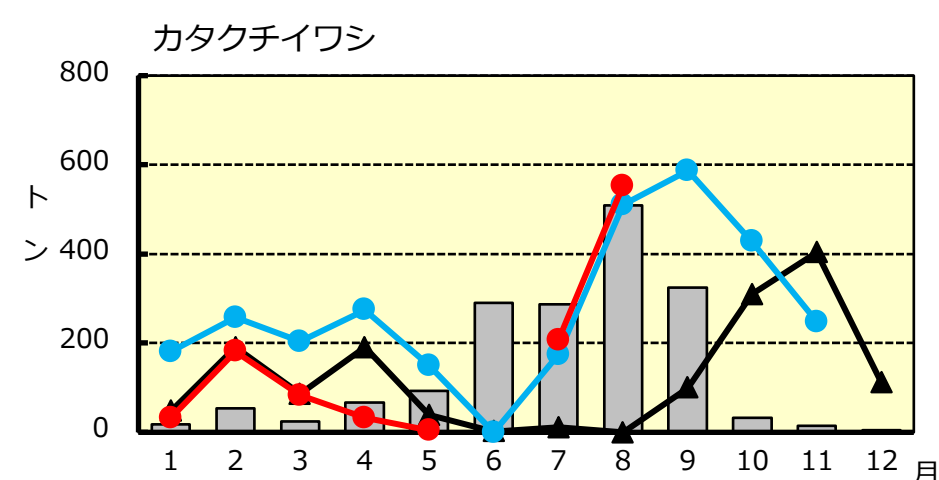


図2

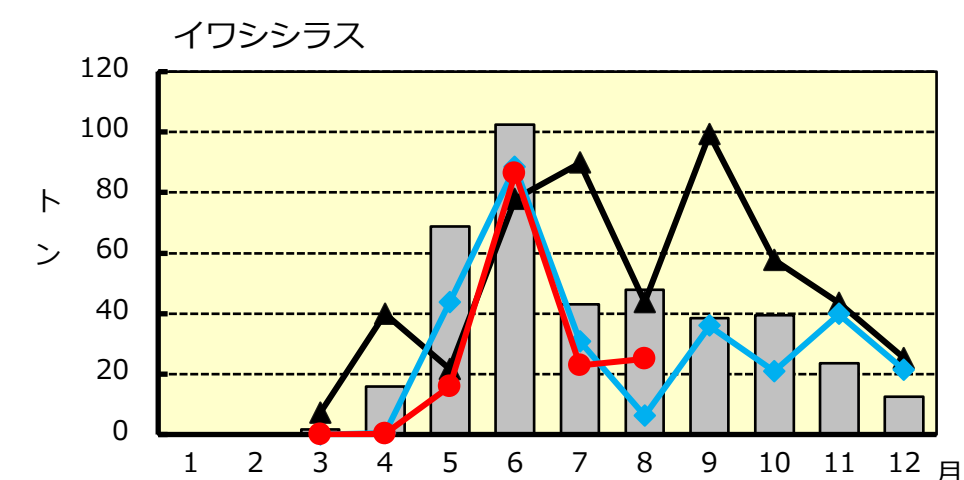


図3

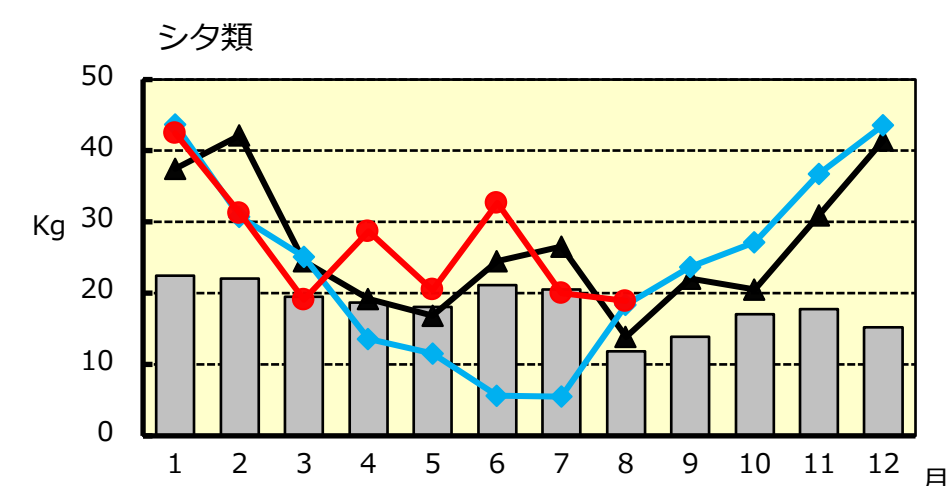


図4

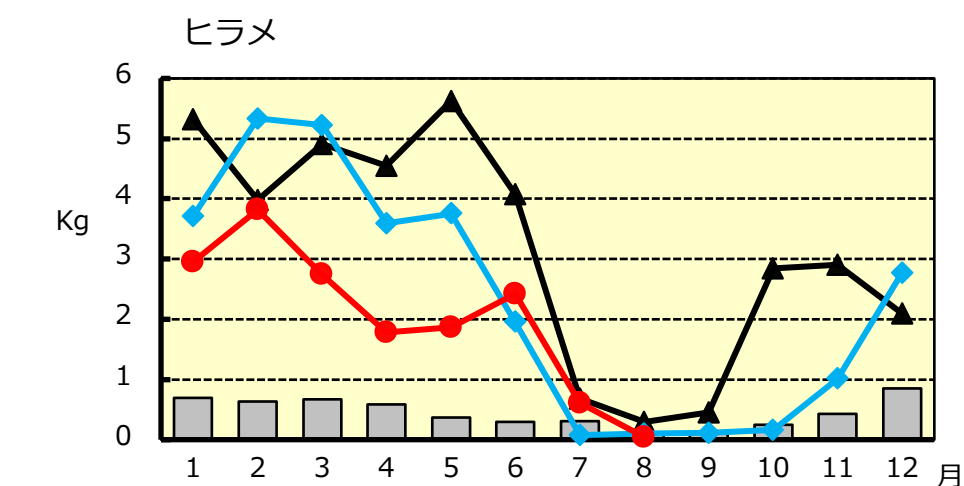


図5

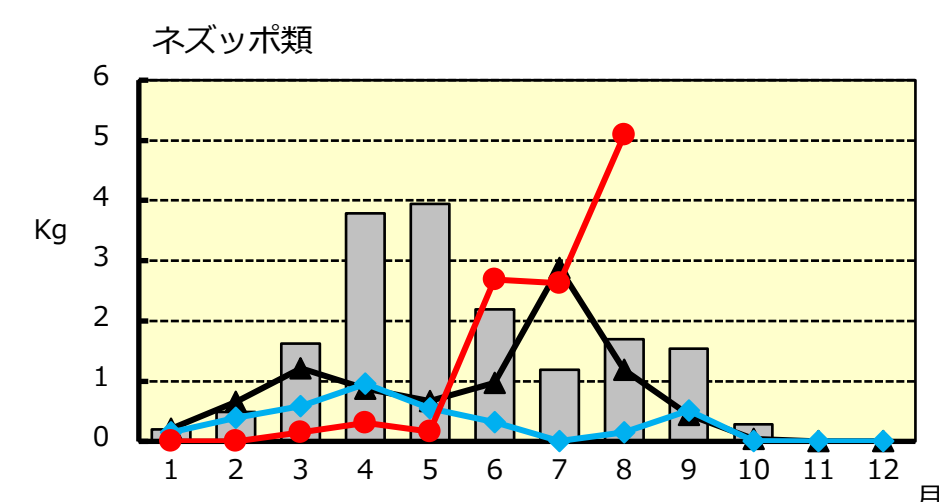


図6

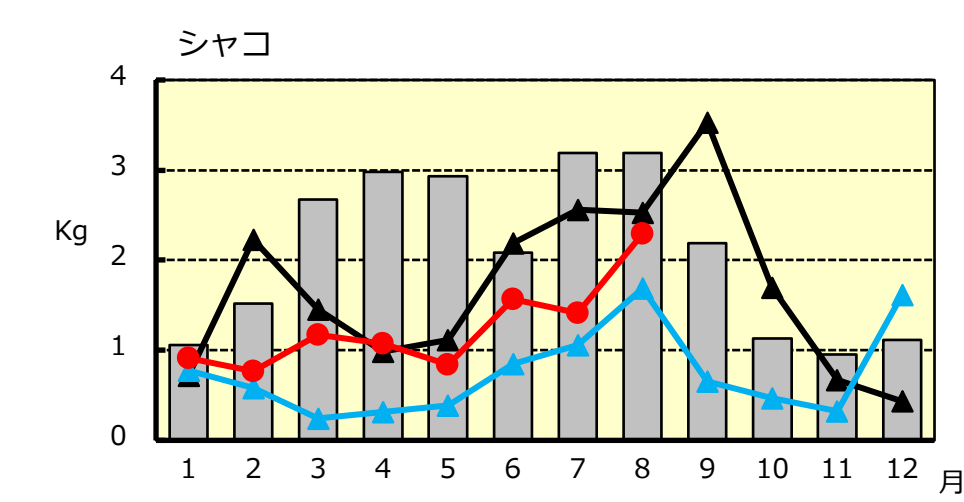


図7

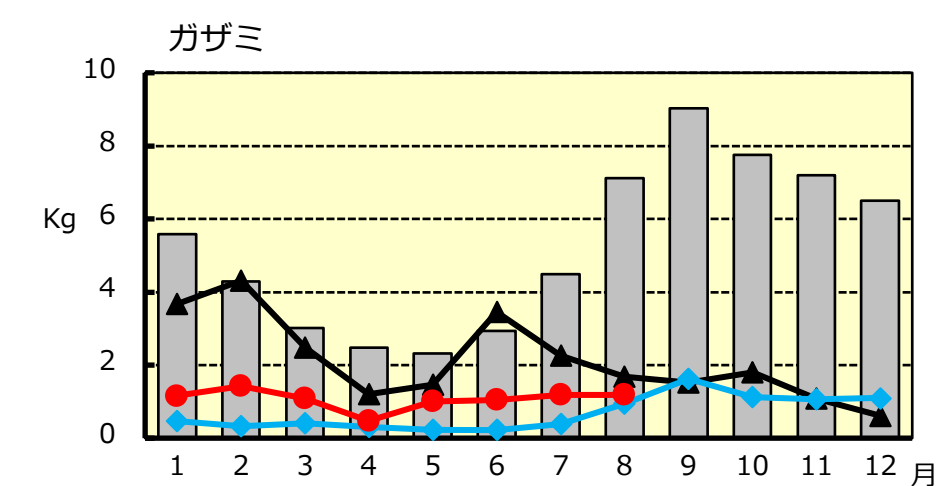


図8

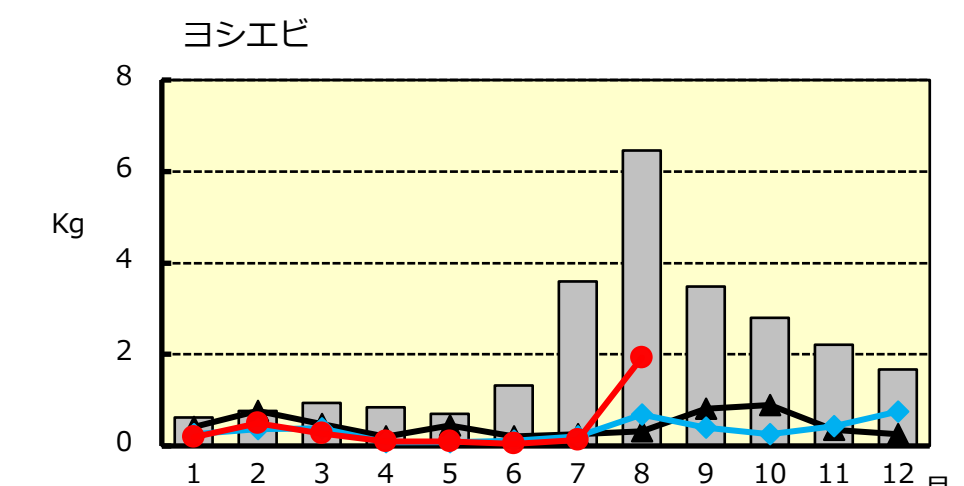


図1、2は漁獲量（トン）を示し、その他図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値 ● 2023年 ◆ 2022年 ▲ 2021年
※2010年から2019年の平均値

板びき網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
アジ類	少ない ↓	減少 ↓	同程度 ＝	9
マサバ	少ない ↓	減少 ↓	同程度 ＝	10
スズキ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	11
マダイ	多い ↑	増加 ↑	同程度 ＝	12
マダコ	少ない ↓	減少 ↓	同程度 ＝	13
ジンドウイカ類（ひいか）	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	14

図 9

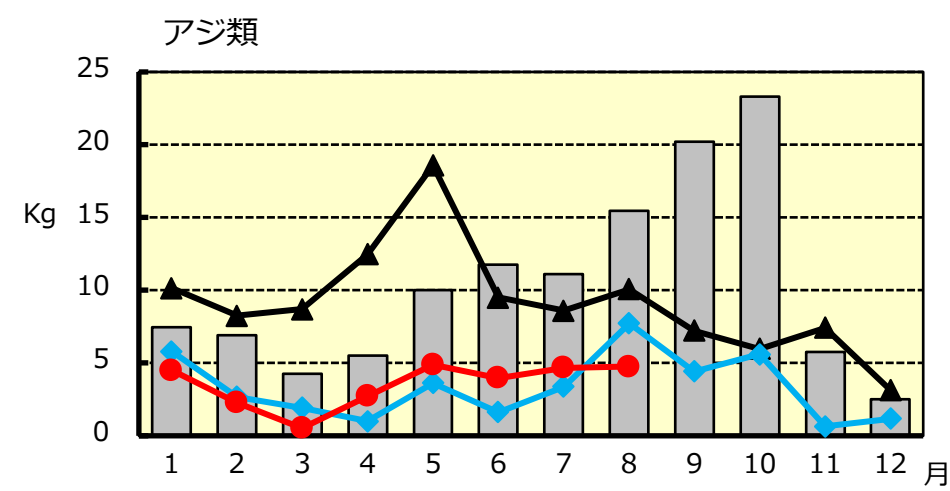


図 10

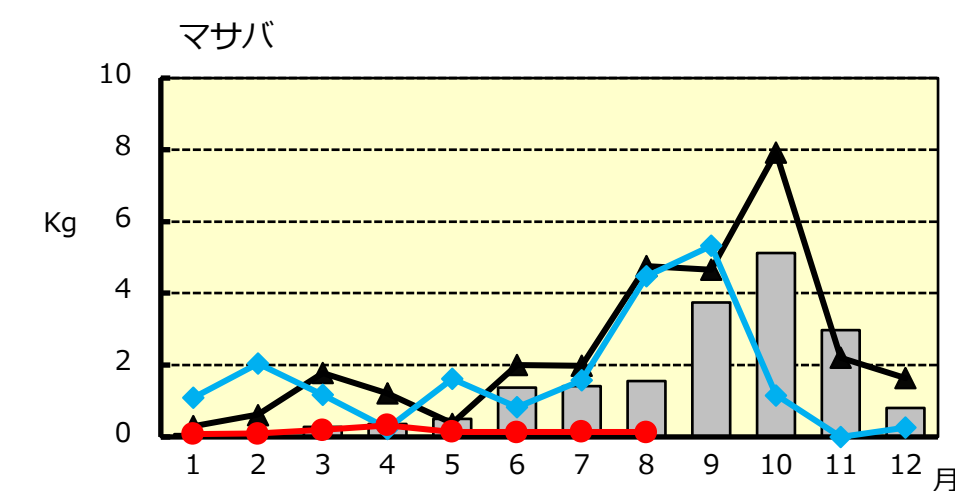


図 11

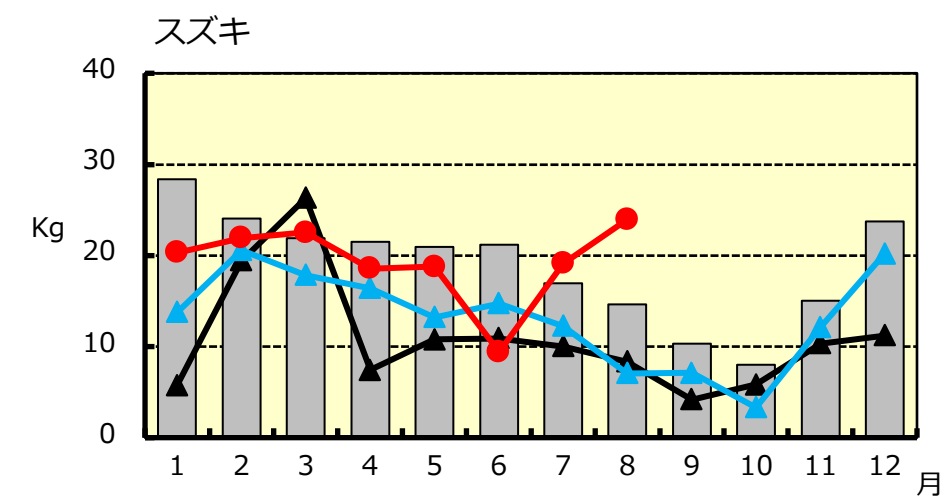


図 12

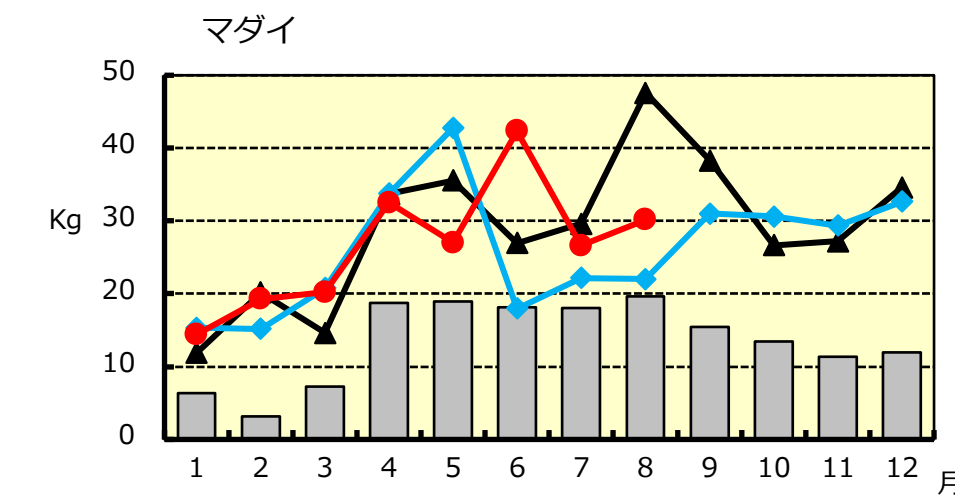


図 13

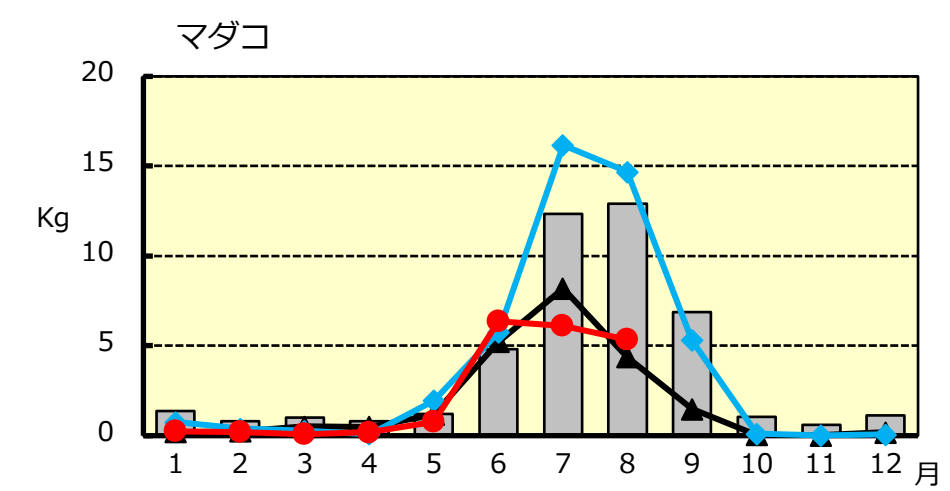
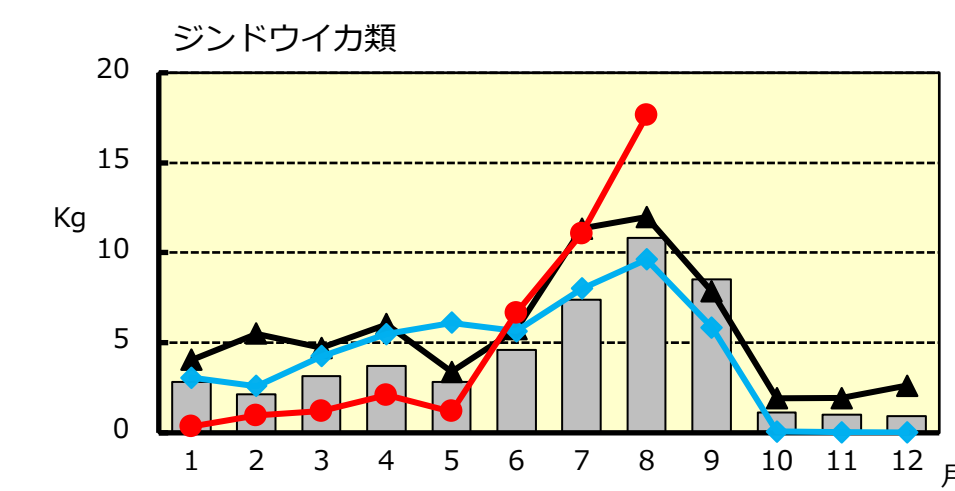


図 14



板びき網（南部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
イボダイ（うおぜ）	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	15
ハモ	多い ↑	同程度 ＝	増加 ↑	16
マダイ	少ない ↓	減少 ↓	増加 ↑	17
マダコ	少ない ↓	減少 ↓	増加 ↑	18

図 15

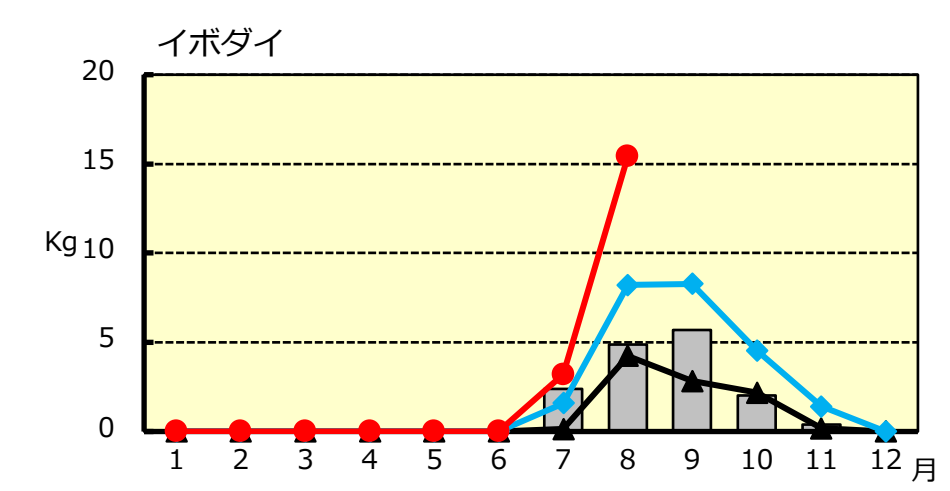


図 16

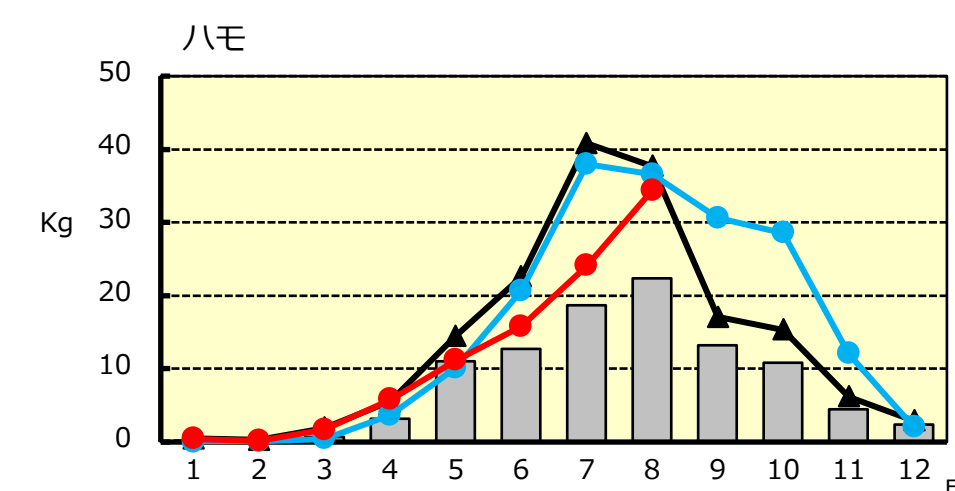


図 17

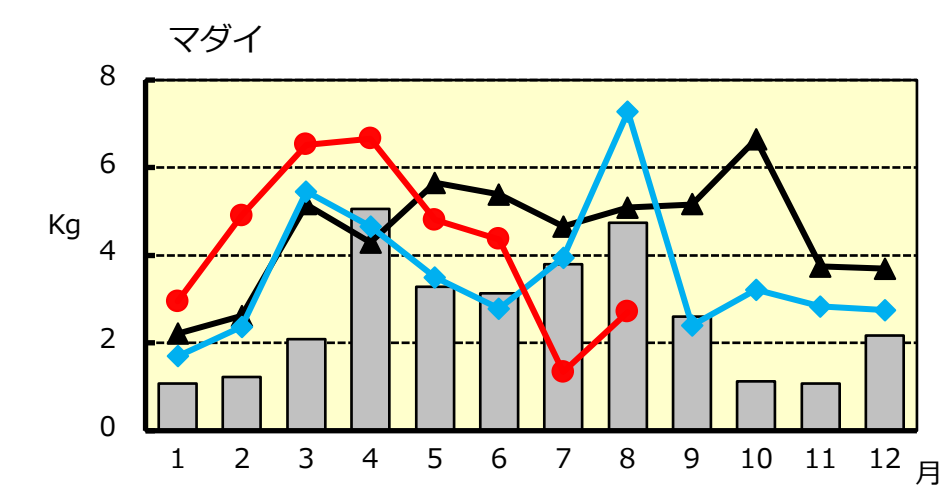
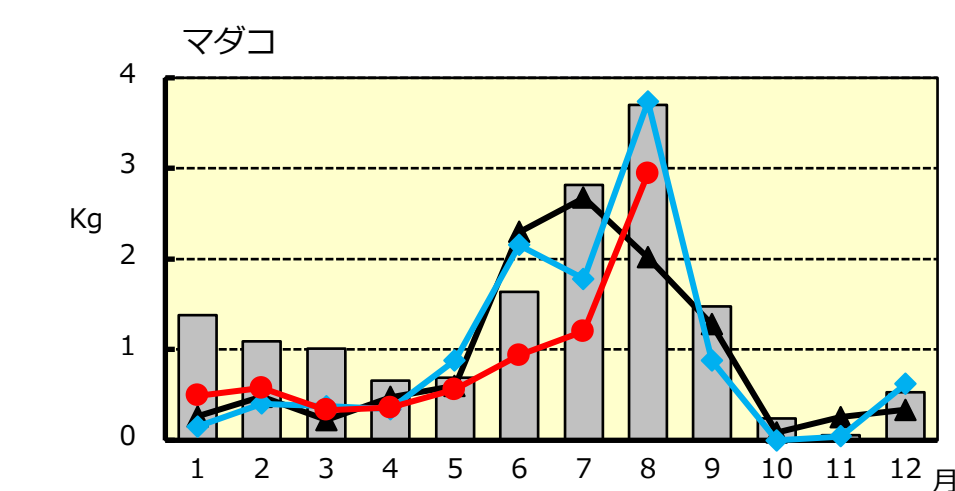


図 18



図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値 ● 2023年 ◆ 2022年 ▲ 2021年
※2010年から2019年の平均値